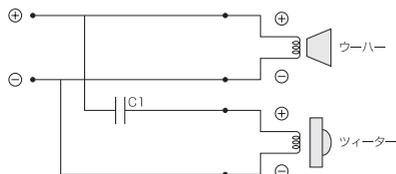
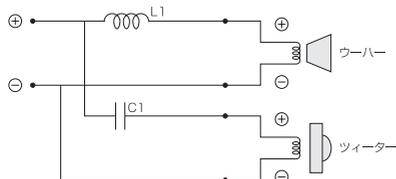
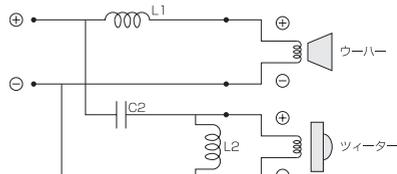
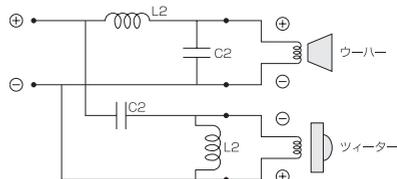
SX-WD5KT

ネットワーク参考資料

位相については一般的な接続方法です。実際には聴感上違和感の少ない方法で接続してください。

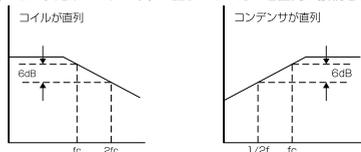
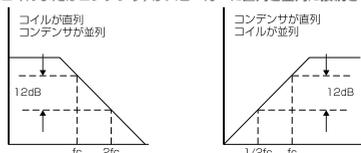
① ウーハー：スルー、ツィーター：6dB 形の回路例

② ウーハー：6dB 形、ツィーター：6dB 形の回路例

③ ウーハー：6dB 形、ツィーター：12dB 形の回路例

④ ウーハー：12dB 形、ツィーター：12dB 形の回路例

（a）＜計算式（代表的な回路の素子の値）＞　※ fc は－3dB のポイントでクロスします。

$$L1=\frac{R}{2\pi f_C}\ [H],\quad C1=\frac{1}{2\pi f_C R}\ [F]$$

$$L2=\frac{R}{\sqrt{2}\pi f_C}\ [H],\quad C2=\frac{1}{2\sqrt{2}\pi f_C R}\ [F]$$

R：ユニットの表示インピーダンス［Ω］
f_C：クロスオーバー周波数　[Hz]
π：3.1416

（b）＜早見表（（a）の計算式による素子の値）＞
ウッドコーンの表示インピーダンス
ウーハー：6 Ω、ツィーター：6 Ωでの計算値

クロスオーバー周波数[Hz]	L1[mH]	C1[μF]	L2[mH]	C2[μF]
100	9.5	265.3	13.5	187.6
200	4.8	132.6	6.8	93.8
300	3.2	88.4	4.5	62.5
400	2.4	66.3	3.4	46.9
500	1.9	53.1	2.7	37.5
600	1.6	44.2	2.3	31.3
700	1.4	37.9	1.9	26.8
800	1.2	33.2	1.7	23.4
900	1.1	29.5	1.5	20.8
1000	1.0	26.5	1.4	18.8
2000	0.48	13.3	0.68	9.4
3000	0.32	8.8	0.45	6.3
4000	0.24	6.6	0.34	4.7
5000	0.19	5.3	0.27	3.8
6000	0.16	4.4	0.23	3.1
7000	0.14	3.8	0.19	2.7
8000	0.12	3.3	0.17	2.3
9000	0.11	2.9	0.15	2.1
10000	0.10	2.7	0.14	1.9

お知らせ

・実際には計算値に近い素子を選んで使用してください。